

「風力発電等導入支援事業

／洋上ウィンドファーム開発支援事業

／洋上風況マップ改定に向けた仕様策定のための調査」

公募説明会 資料

2024年5月17日

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
新エネルギー部

<目次>

1. 事業概要
2. 応募について
3. 委託先の選定について
4. 留意事項
5. 問い合わせ先

①背景

2019年4月に施行された「海洋再生可能エネルギー発電設備の整備に係る海域の利用の促進に関する法律」(再エネ海域利用法)を契機に洋上風力発電の導入の機運が高まっている。さらに、洋上風力の産業競争力強化に向けた官民協議会において2020年12月に示された「洋上風力産業ビジョン(第1次)」にて、2030年に1,000万kW、2040年に3,000万～4,500万kWの案件を形成するという意欲的な導入目標が示され、今後、洋上ウインドファームの導入拡大が予想されている。

これまで洋上ウインドファームの適地選定にNEDOのNeoWins(以下、洋上風況マップ)や局所風況マップ(以下、陸上風況マップ)が果たした役割は大きい。しかしながら、2018年の洋上風況マップ公開以降の風車大型化に伴い、洋上風況マップにて提供する風況データの高度が不足するなど最新の情報が十分に整備されていないのが現状であり、最新の業界ニーズに即したマップへの更新が利用者から求められている。

②目的

本調査では、洋上風況マップと陸上風況マップの統合の可能性も見据えつつ、風力発電の導入拡大を目的とした風況マップに求められる、業界ニーズの把握及び構成要素の検討を目的とする。

③内容

(1)洋上風況マップに係る構成要素の検討

- a) 国内外の既存風況マップの事例や論文等の調査を行い、NEDO洋上風況マップとの差異を整理する。
- b) 更新後の洋上風況マップに求められる社会環境情報等の構成要素を整理し、洋上風況マップへの掲載可否及び元データの更新年度等を整理する。
- c) 洋上風況マップに陸上の風況情報を加味して陸海両方の情報を得られる風況マップを作成する場合、製作期間・製作費用・マップに表示させる構成要素等の観点でどのような差異があるかについて整理する。また(4)のヒアリングにあたり、ヒアリング項目に陸上マップのニーズ有無確認を含めること。

◆留意事項

- ・自然環境条件(海底傾斜角等)、社会環境条件(系統連系等)の追記ニーズの把握

③内容

(2)風況シミュレーションに関する検討

- a) 国内外の洋上風況マップにおける風況データ(表示高度、計算解像度、マップ掲載項目(極値風速、乱流強度)等)の整備状況を整理する。
- b) 更新後の洋上風況マップに求められる風況データのパラメータや精度を整理する。
- c) 陸上風況マップと洋上風況マップを統合する場合に課題(計算量、活用できる陸上風況の実観測データ有無 等)となる事項を抽出し、その解決策を検討する。
- d) 風況マップ製作にあたり、NEDOが提供する実観測データ(11地点)を検証すると共に、その他の実観測データの活用の要否を検討する。

◆留意事項

- ・洋上の風況シミュレーションの計算範囲(前回事業:離岸距離30km)の拡大のニーズ把握

③内容

(3)情報提供に関するシステムの検討

- a) 風況マップを更新・運用する際に必要と考えられる項目(計算環境:メモリや計算時間 等、運用サーバ・インターフェース:データ容量や調達先、応答時間、他法人が提供する情報(海しる等)とのAPI連携 等)について整理を行う。なお、風況マップの運用サーバについては、NEDOと相談し報告のあり方を確認すること。

③内容

(4) 業界ニーズの把握

- a) 調査内容(1)～(3)及び洋上風況マップに追加が求められる機能の有無(例:ゾーニング機能や観測データのDL機能等)について、風況マップの利用が想定される関係者(自治体(洋上風力のみならず陸上風力の設置・リプレースを検討する自治体を含む)、電力会社やコンサルタント等)へのヒアリング等を行い、その結果から見出される技術課題、及び解決策等を検討する。なお、ヒアリング先選定にあたっては、候補先を事前にNEDOに提案し、NEDOの承諾を得ること。

◆留意事項

- ・一定の領域における風況データの一括ダウンロード機能のニーズ把握

③内容

(5)技術委員会の開催

- a) 有識者からなる技術委員会を組織し、調査内容(1)～(4)の妥当性について評価する
(委員会は2～3回を想定)。

◆留意事項

- ・気象や数値計算等の専門家に加え、WebGISの利活用やシステム運用に関する知見をもつ有識者を委員に選任

④事業期間

NEDOが指定する日から2024年11月29日まで

⑤事業規模

2,000万円以内(税込)

① 応募要件

次のa.からc.までの全ての条件を満たすことのできる、単独ないし複数で受託を希望する企業等とします。

- a. 当該技術又は関連技術についての調査実績を有し、かつ、調査目標の達成及び調査計画の遂行に必要となる組織、人員等を有していること。
- b. 当該委託業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤、資金等について十分な管理能力を有し、かつ情報管理体制等を有していること。
- c. NEDOが調査を推進する上で必要とする措置を、適切に遂行できる体制を有していること。

②応募方法

本公募要領に従って「提案書」を作成し、その他提出書類とともに以下の提出期限までにアップロードを完了させてください。なお、持参、郵送、FAX又は電子メールによる提出は受け付けません。ただし、NEDOから別途指示があった場合は、この限りではありません。

(1)提出期限

2024年6月3日(月)正午 アップロード完了

(2)提出先: Web 入力フォーム

<https://app23.infoc.nedo.go.jp/koubo/qa/enquetes/t3zako2rn4l7>

(3)提出にあたっての留意事項

- ・提案書は日本語で作成してください。
- ・再提出は受付期間内であれば何度でも可能です。最後の提出のみを有効とします。
- ・登録、応募内容確認、送信ボタンを押した後、受付番号が表示されるまでを受付期間内に完了させてください。(受付番号の表示は受理完了とは別です。)
- ・入力、アップロード等の操作途中で提出期限が来て完了できなかった場合は、受け付けません。
- ・提案書に不備があり、提出期限までに修正できない場合は、提案を無効とさせていただきます。
- ・受理後であっても、応募要領の不備が発覚した場合は、無効となる場合があります。

①審査

以下の審査基準に基づき提案書類を審査します。なお、審査の経過等に関するお問い合わせには応じられませんので予めご了承ください。

審査基準

- a. 調査の目標がNEDOの意図と合致していること。
- b. 調査の方法、内容等が優れていること。
- c. 調査の経済性が優れていること。
- d. 関連分野の調査等に関する実績を有すること。
- e. 当該調査を行う体制が整っていること。
- f. 経営基盤が確立していること。
- g. 当該調査等に必要な研究員等を有していること。
- h. 委託業務管理上NEDOの必要とする措置を適切に遂行できる体制を有していること。

ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況

(平成28年3月22日にすべての女性が輝く社会づくり本部において、社会全体で、女性活躍の前提となるワーク・ライフ・バランス等の実現に向けた取組を進めるため、新たに、女性活躍推進法第24条に基づき、総合評価落札方式等による事業でワーク・ライフ・バランス等推進企業をより幅広く加点評価することを定めた「女性の活躍推進に向けた公共調達及び補助金の活用に関する取組指針」が決定されました。本指針に基づき、女性活躍推進法に基づく認定企業(えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業)、次世代育成支援対策推進法に基づく認定企業(くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業)、若者雇用促進法に基づく認定企業(ユースエール認定企業)に対しては加点評価されることとなります。)

3. 委託先の選定について

②スケジュール

	5月			6月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
公募期間						
審査						
採択通知 (予定)					▼	

2024年

5月14日 : 公募開始

5月17日 : 公募説明会(オンライン)

6月 3日 正午 : 公募締切

6月上～中旬 : 採択審査

6月中旬 : 採択通知・公表(予定)

(1) 契約及び委託業務の事務処理等について

新規に調査委託契約を締結するときは、最新の調査委託契約約款を適用します。
また、委託業務の事務処理は、NEDOが提示する事務処理マニュアルに基づき実施していただきます。

(4) NEDO事業遂行上に係る情報管理体制等の確認票及び対応するエビデンス

提案書の実施体制に記載する全ての提案者(再委託等は除く。)において、調査を実施する上で取得又は知り得た保護すべき一切の情報(機微情報)に関して、機微情報の保持に留意して漏えい等防止する責任を負うことから、確認票及び対応するエビデンスを提出していただきます。

(5) 公的研究費の不正な使用及び不正な受給への対応

a. 本事業において公的研究費の不正使用等があると認められた場合

当該研究費について、不正行為の重大性などを考慮しつつ、全部又は一部を返還していただきます。

()内の数字は、公募要領(本文)の「7.留意事項」の番号を示します。

本公募に関するお問い合わせは、以下の問い合わせ先までE-mailでお願いいたします。

ただし、審査の経過、応募状況等に関するお問い合わせには応じられませんので予めご了承ください。

電子メール: wind_tyakushou@ml.nedo.go.jp

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
新エネルギー部 風力・海洋グループ
担当 依田、高橋、大和田 宛

- ご参考に、現NeoWins製作に係る委託事業の公募要領を、今回の公募ページに追加でアップロードします。
- 現NeoWinsの製作にあたり行った事業の成果報告書が公開されています。併せて御参照ください。（閲覧にはNEDO成果報告書データベースへの登録が必要です。）

https://www.nedo.go.jp/library/database_index.html

- 平成26年度成果報告書 風力発電等導入支援事業 環境アセスメント調査早期実施実証事業 環境アセスメント迅速化研究開発事業（洋上風況マップに関する基礎検討）
報告書管理番号 20150000000125
- 平成27年度～平成29年度成果報告書 風力発電等技術研究開発／洋上風力発電等技術研究開発／洋上風況観測システム実証研究（洋上風況マップ）
報告書管理番号 20180000000443

ご応募、お待ちしております。